＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	暖かい住まい
グループの名称	暖かい住環境研究会
直近採択グループ番号	--

（グループ代表者）

代表者名	小林　常男　代表者印
代表者所属先	有限会社小林ハウス
代表者所在地	岩手県岩手郡雫石町丸谷地30-79
代表者電話番号	019-692-5188

（グループ事務局）

事務局事業者名	有限会社小林ハウス
事務局担当者名	田頭　昭博　印
事務局郵便番号	020-0507
事務局所在地	岩手県岩手郡雫石町丸谷地30-79
事務局電話番号	019-692-5188
事務局FAX	019-692-5326
事務局担当者E-mail	koba5188@yahoo.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	暖かい住まい
２．グループの名称(必須)	暖かい住環境研究会
３．直近採択グループ番号(必須)	--
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	岩手県
５．結成年(必須)	2018　年
６．グループ代表者名(必須)	小林　常男
７．グループ代表者の所属先(必須)	有限会社小林ハウス
８．グループ代表者所在地(必須)	岩手県岩手郡雫石町丸谷地30-79
９．グループ代表者電話番号(必須)	019-692-5188
１０．グループ事務局事業者名(必須)	有限会社小林ハウス
１１．グループ事務局担当者名(必須)	田頭　昭博
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	020-0507
１３．グループ事務局所在地(必須)	岩手県岩手郡雫石町丸谷地30-79
１４．グループ事務局電話番号(必須)	019-692-5188
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	019-692-5326
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	koba5188@yahoo.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	1	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	1	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	2	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	2	
Ⅵ．施工	7	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	■　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	■　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	■　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	■　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	岩手県産材	岩手県	PEFC	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	1	棟	
			137	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	1	棟	
			137	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	着工順

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）					
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）					
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）					
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）					
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	優良建築物型					
	採択棟数	棟	交付申請戸数	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	戸
	採択床面積	㎡	交付申請床面積	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
1	Ⅰ － 1	株式会社テーオーフォレスト		040-0014	北海道函館市中島町38-8	0138-30-1188
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
1	Ⅱ － 1	株式会社テーオーフォレスト		040-0014	北海道函館市中島町38-8	0138-30-1188
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
1	Ⅲ － 1	株式会社テーオーフォレスト		040-0014	北海道函館市中島町38-8	0138-30-1188
3	Ⅲ － 3	東北住建株式会社		020-8678	岩手県紫波郡矢巾町流通センター南３丁目8-1	019-638-4111
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
1	Ⅳ － 1	株式会社テーオーフォレスト		040-0014	北海道函館市中島町38-8	0138-30-1188
5	Ⅳ － 9	株式会社ロイズ		010-0062	秋田県秋田市牛島東7-9-4	018-834-0032
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －				

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
3	Ｖ － 2	有限会社小林ハウス		020-0507	岩手県岩手郡雫石町丸谷地30-79	019-692-5188		○
3	Ｖ － 8	TANAKA建築設計		025-0322	岩手県花巻市狼沢9-265	0198-27-5233		○
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							7	○	○
3	Ⅵ - 2		有限会社小林ハウス		020-0507	岩手県岩手郡雫石町丸谷地30-79	019-692-5188		○
3	Ⅵ - 4		有限会社松原工業		020-0504	岩手県岩手郡雫石町中沼118	019-692-1998		○
3	Ⅵ - 5		有限会社丸水工業		020-0556	岩手県岩手郡雫石町名子242-2	019-692-5456		○
5	Ⅵ - 9		株式会社ロイズ		010-0062	秋田県秋田市牛島東7-9-4	018-834-0032	○	
3	Ⅵ - 11		株式会社イワベニ		020-0133	岩手県盛岡市青山1-18-8	019-647-0155	○	
3	Ⅵ - 12		有限会社高橋工務店		020-0573	岩手県岩手郡雫石町南畑7-55	019-695-2021		○
3	Ⅵ - 13		有限会社岡森建設		020-0585	岩手県岩手郡雫石町長山狐森13-2	019-693-2455		○
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
3	Ⅵ－ 2		有限会社小林ハウス	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 ㎡	0 ㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	
3	Ⅵ－ 4		有限会社松原工業	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
3	Ⅵ－ 5		有限会社丸水工業	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	Ⅵ－ 9		株式会社ロイズ	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
3	Ⅵ－ 11		株式会社イワベニ	5 戸	5 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
3	Ⅵ－ 12		有限会社高橋工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
3	Ⅵ－ 13		有限会社岡森建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡		

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
3	Ⅶ － 3	東北住建株式会社		020-8678	岩手県紫波郡矢巾町流通センター南3丁目8-1	019-638-4111
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）暖かい住まい	（地域型住宅供給対象地域）岩手県
2．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）暖かい住環境研究会	（結成年）2018 年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	－－	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	暖かい低燃費な住宅造りの為、高気密高断熱仕様でゼロエネを目指す。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	世代を超えて長く住み続けられる為、将来の家族構成の変化に対応出来る設計と、凍害、雪害に強い設計・使用を目指す。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	内観・外観に木材を生かし、長寿命の暖かい住宅造り	◎
④ ①～③の背景	寒冷地域である為、凍害・雪害に強く暖かい家造りをし、お客様や地域に貢献したい。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】				◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容： 設計ルールを決め、標準仕様書を作成	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない ■ 行っている→	内容： 設計ルールを決め、標準仕様書を作成	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない ■ 行っている→	内容： 設計ルールを決め、標準仕様書を作成	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容： 標準仕様書に基づき積算業務の簡素化を実施	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容： 標準仕様書に基づき積算業務の簡素化を実施	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない ■ 行っている→	内容： 研究会による、品質向上の為の検討会を実施	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない ■ ある →	内容： 情報の共有化	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない ■ ある →	内容： 統一基準	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない ■ ある →	内容： 月一現場検査	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない ■ ある →	内容： 適正価格化	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない ■ ある →	内容： 構造・断熱・完成見学会を共同で行う	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない ■ ある →	内容： 施工の効率化を計り実施	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない ■ ある →	内容： 評価基準を設け、ふさわしい処遇を実施	○
	③ 社会保険への加入	□ ない ■ ある →	内容： 全国健康保険協会	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない ■ ある →	内容： 定期健診	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。				

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）暖かい住まい	（地域型住宅供給対象地域）岩手県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）暖かい住環境研究会	（結成年）2018　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	－－	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	■ ない	□ ある → 内容：	○
		①-2 情報サービス機関の活用	■ ない	□ ある → 内容：	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	■ ない	□ ある → 内容：	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：　3ヶ月・6ヶ月・1年毎の定期点検実施	◎
		②-2 補修の共通ルール	■ ない	□ ある → 内容：	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	■ ない	□ ある → 内容：	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある → 内容：　半年に1度実施	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある → 内容：　見学会場などで実施	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある → 内容：　見学会場などで実施	◎
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある → 内容：	○
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある → 内容：	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある → 内容：　事務局が施主窓口となり、会員の中から推薦をし維持保全を有償で対応。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない	□ ある → 内容：	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	■ ない	□ ある → 内容：	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	■ ない	□ ある → 内容：	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	■ ない	□ ある → 内容：	○
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある → 内容：	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある → 内容：　勉強会による研修などを実施	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある → 内容：	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数	今年度の参加目標人数　3	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数	今年度の参加目標人数　3	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	■ ない	□ ある → 内容：	○
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある → 内容：	○
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある → 内容：	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）暖かい住まい	（地域型住宅供給対象地域）岩手県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）暖かい住環境研究会	（結成年）2018 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	--	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	県産材・市産材・などの使用	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：■ 使用していない　□ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：□ 使用していない　■ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	国産材・県産材供給事業者が参加している為、積極的に使用する。 合法木材の産地・出荷者が特定出来ない場合があるが、会員であれば合法木材の照明により代替え出来る事とする。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある → 内容：プレカット事業者からの情報提供を受けて発信する。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある → 内容：プレカット事業者からの情報提供を受けて発信する。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：供給グループによる市場の動向を視野に入れ、供給体制を整えている。	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：和室・畳コーナー・書斎などを提案	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：デザイン性のある障子提案	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：デザイン性のある障子提案	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：南部鉄器などインテリア使用出来る物をグループ内で提案、実施	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：南部鉄器などインテリア使用出来る物をグループ内で提案、実施	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：景観を考えた提案・グループ内の先輩からの技術指導を実施	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：飽きの来ない、長く住み続けられる家造りの実施	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：ガイドラインなど、そこに適合した家造りの実施	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：内装に木材生かし、外観は大屋根など取り入れた家造り。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	義援金等	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組	義援金等	◎

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 暖かい住まい	（地域型住宅供給対象地域） 岩手県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 暖かい住環境研究会	（結成年） 2018 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	－－	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

高気密・高断熱仕様
土台から天井まで気密シート貼り
基礎断熱：100mm・壁断熱：充填断熱120mm付加断熱105mm天井断熱：300mmにより
Q1住宅を提供。太陽光発電と組み合わせる事によりゼロエネを実現。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。